

1. 科目名 (単位数)	体育 (幼) (2単位)	3. 科目番号	SJMP2380						
2. 授業担当教員	佐藤 友樹								
4. 授業形態	実技を中心に実施し、適宜講義(実技で扱えない領域・保健領域)やディスカッション、グループでの発表を行う。	5. 開講学期	春期						
6. 履修条件・他科目との関係									
7. 講義概要	<p>今の日本では生活習慣病の予防・改善や平均寿命の延伸などにより、運動やスポーツ、健康への関心が高まってきている。このことから、体育は生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するために重要な科目となっている。また、子どもの体力は低下しており、幼児や児童の体力向上のために体育は重要な位置づけとなる科目である。</p> <p>この授業では、小学校学習指導要領や幼稚園教育要領を踏まえ、教育現場で実際に指導を行える能力を学習していく。学習指導要領に応じて、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てることができるようになるとともに、健康の保持増進、体力の向上を養うための技能や知識を身につけ、指導できるようになることを目的とする。また、幼稚園教育の現場で行われる運動を指導できるようにすることを目的とする。</p> <p>・幼稚園「健康」・小学校学習指導要領における「体育」の目標、内容の概要を捉え、「健康」および「体育」の位置づけを理解する。さらに各領域におけるおもな運動を実技を通して経験することで、その運動特性を自身の身体で捉え、健康・体育指導に必要な最低限の技能を身につけることができるようにする。具体的には以下の①②に示す通りである。</p> <p>①正しい運動の方法を理解し、正しく運動ができるようにする。 ②ただし各種運動を指導できるためのポイントを押さえ理解する。 ・さまざまな子どもたちにおける個に応じた実技指導やその評価計画について理解することができるようにする。</p>								
8. 学習目標	<p>本講義を履修することによって以下の項目を達成することを期待する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 今日までの幼・小の体育授業の位置づけについて理解することができる。 小学校体育指導に際しては、各運動領域における必要最低限の運動技能を身につけることができる。 幼稚園教育の現場で行われる運動については、正しい指導ができるとともに基本的な運動の模範を見せることができるようにする 体育指導を行う上での教師の留意事項や基本的な役割を身につけることができる。 								
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>実技試験：なわとび運動。 課題レポート：幼児の運動技能向上には、どのような体育指導が必要であるのかを述べて下さい。</p>								
10. 教科書・参考書・教材	必要に応じて資料を配布する。								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 幼稚園教育の現場で行われる各運動領域における必要最低限の運動技能を身につけることができたか。 幼稚園教育の現場で行われる運動については、正しい指導ができるとともに基本的な運動の模範を見せることができるようになったか。 運動遊びの指導を行う上での教師の留意事項や基本的な役割を身につけることができたか。 <p>○評定の方法</p> <table> <tr> <td>1.授業への積極的参加態度</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>2.課題レポート</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>3.実技試験</td> <td>30%</td> </tr> </table> <p>なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得を認めない。 以上の結果を総合して評価をする。</p>			1.授業への積極的参加態度	50%	2.課題レポート	20%	3.実技試験	30%
1.授業への積極的参加態度	50%								
2.課題レポート	20%								
3.実技試験	30%								
12. 受講生へのメッセージ	第1回の授業は、教室でオリエンテーションを実施する。 体育館で実技を実施する際は、運動ができる服装で参加すること（原則、上下ジャージとする）。また、体育館シューズを準備すること。								
13. オフィスアワー	授業内で周知する。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	オリエンテーション	事前学習	シラバスに目を通して本授業内容を確認する。						
		事後学習	今後の学習計画を立てる。						
第2回	保健学習① ▶ 子どもの生活習慣	事前学習	幼児が健康であるための生活習慣を考える。						
		事後学習	幼児の生活習慣において、健康であるために重要なことを整理する。						
第3回	保健学習② ▶ 子どもの怪我の処置	事前学習	怪我の種類を調べる。						
		事後学習	RICE 処置について整理する。						
第4回	伝承遊び	事前学習	伝承遊びの特性について調べる。						
		事後学習	伝承遊びの指導で注意しなければならないことを整理する。						
第5回	なわとび運動	事前学習	なわとび運動の糖生について調べる。						
		事後学習	なわとび運動の指導で注意しなければならないことを整理する。						
第6回	マット運動	事前学習	マット運動の特性について調べる。						
		事後学習	マット運動の指導で注意しなければならないことを整理する。						

第7回	鉄棒運動	事前学習	鉄棒運動の特性について調べる。
		事後学習	鉄棒運動の指導で注意しなければならないことを整理する。
第8回	跳び箱・平均台運動	事前学習	跳び箱・平均台運動の特性について調べる。
		事後学習	跳び箱・平均台運動の指導で注意しなければならないことを整理する。
第9回	ボール運動	事前学習	ボール運動の特性について調べる。
		事後学習	ボール運動の指導で注意しなければならないことを整理する。
第10回	表現運動	事前学習	表現運動の特性について調べる。
		事後学習	表現運動の指導で注意しなければならないことを整理する。
第11回	野外活動の企画	事前学習	野外活動の特性および実態について調べる。
		事後学習	企画案をチェックし、発表用の資料を作成する。
第12回	野外活動	事前学習	発表の練習をする。
		事後学習	野外活動の指導で注意しなければならないことを整理する。
第13回	指導の実践① ➤ 計画	事前学習	各運動の指導のポイントを整理する。
		事後学習	作成した指導計画をチェックする。
第14回	指導の実践② ➤ 実践	事前学習	指導の実践における目標を挙げる。
		事後学習	実践した指導を振り返る。
第15回	まとめ(授業の振り返り)	事前学習	これまでの授業内容を振り返る。
		事後学習	理想とする幼児を対象とした体育指導を考える。